

2018年2月25日 主日礼拝

司 会 ①秋田兄 ②小林猪兄 ③高木美兄

奏 楽

祈 禱 ①川村師 ②久保田兄

賛 美 聖歌472番「人生の海」(中嶋兄愛唱歌)
(花咲く野原のように)(主イエスをほめよ)

主の祈り

聖 書 ① エペソ人への手紙4章25～32節 (P305)
②③マルコによる福音書6章34～44節 (P61)

音 楽 ① 北島美佐子姉(伴奏:白鳥直美姉)
②③宮川由起子姉(伴奏:新田裕里子姉)

証 詞 ①②土屋ジョイス姉(エステル会)

メッセージ ① 「新しいフォーム」 佐々木智行伝道師
②③「野に咲く黄色い花」 坪井永城副牧師

賛 美 「主のみ約束に変わりなし」(498番・献金)
頌 栄 「アーメン・主にハレルヤ」(ピリー・グラハム師召天!) アーメン
祝 禱 大川従道牧師
③カレブ・エステル会

「彼らは涙の谷を過ぎるときも、
そこを泉のわく所とします。」(詩篇八十四の六・新改訳)

【大和ニュース】

☆本日「東京カルバリー月例礼拝」が、西新宿のハイアットホテル(都庁北隣)にて開かれます。特賛はアサリオン。説教は大川牧師。お祈りください。

・「洗礼準備会」、手話、アブラハム会、J. Plus(中高大青)、SS教師会、役員会、等々。

* 今週の祈禱会は特別！①水曜夜と ②木曜朝は、米国より杉田政志先生。
③金曜夜は、小林詩音伝道師。

* 「断食祈禱日」は、2日(金)9時～15時。(按手祈禱は13時)。祈禱課題。

・ 中嶋兄ご召天！告別式は3月1日(木)午後2時。当チャペルにて。

・ 戸田姉『日本画展・見捨てられた牛』、28日～3月11日。スペース游にて。

・ 「リビングライフ」3月号の大川牧師の巻頭言にご注目！「草枕・石枕を越えるもの」。

・ 教会総会は3月18日に変更です。 ・3月の東京は11日の予定。

石の枕

『平昌オリンピック』は、ピョンチャンとよんで、可愛い少年を呼ぶようで、大好きだ。始める前は、北の問題も重なり、気温以上に寒かったが、メダルを得るたびに、春が近づいて来たようだ。先週は「結弦バクハツ」を、日曜礼拝でも、大拍手で喜ぼうと考えたが、韓国の方々のことを考えて遠慮した。

ところがステキなニュースがとび込んで来た。まさに「天声人語」だ！

スピードスケートの小平奈緒がレースを終え、リンクをゆっくりと回る。客席から大きな歓声があがる。小平は指を立てて口にあてた。「静かに！ 次のレースがあるから」と言うかのように。その瞬間の写真が韓国の新聞に添えられていたようだ。

次に控えていた韓国の李サンファは、五輪での3連覇が期待されていた。小平のしぐさは李への気配りのように見えた。結果は小平が李にまさった。泣き崩れそうになった李を小平が抱擁したことも韓国メディアは手厚く伝えた。

国際大会で何度も戦うライバルは、やがて友人になった。李は語っている。「彼女が韓国の家に遊びにきたことがあった。私が日本へ行けば、いつも面影を見てくれる。特別な友達だ」。2人で一緒に走ってきた、とも。

先日は羽生結弦がスペインのライバルと抱き合う場面もあった。同じコーチのもとで練習した仲だという。競い合い、励まし合い、尊敬し合える友達がいる。そうありたいと願うのは、もちろん競技の世界に限らない。

All one in Christ！『あなたがたは皆、キリスト・イエスにあってひとつ』（ガラテヤ書3の28）。宗教改革後、500年も「正しさ」を主張し合ってきたことはおかしい。今こそ、多様性における統一。みんな違って、みんな仲よし！ 創造主がごらんになって、「Very Good！」とおっしゃっていただける兄弟姉妹でありたい。聖餐や洗礼や礼拝の様子が違って、お互いを理解し合える大人の信仰。勿論、聖霊様のお働きぬきには、高慢で不信仰な人間共同体がひとつになれないのは、500年が証明してくれる。だからこそ、主の十字架を仰いで、御宝血のもとで生きたい。「キリエ・エレイソン！ 主よ、あわれみたまえ。何をしているのか分からないのです！」「私は山に向かって目を上げる！」

宿題（祝大） 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マルコ6章～9章 Bコース:民数記14章～31章